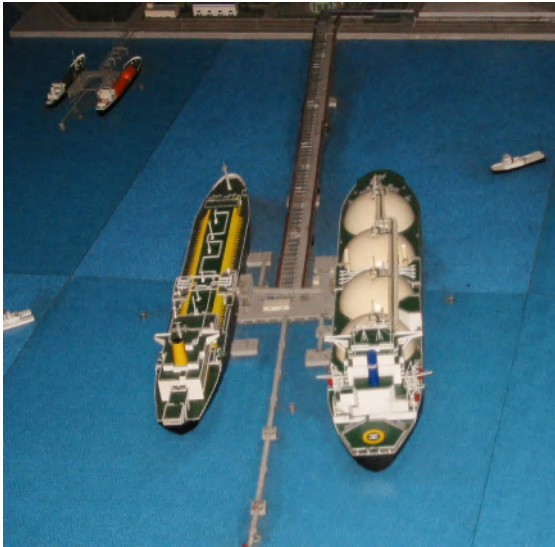


係留シミュレーション

三井造船昭島研究所では、これまで培ってきた流体力学や運動力学のノウハウを生かして、船舶や海洋構造物の流体力や係留力の計算プログラムの開発を行ってきました。これらの計算プログラムを用いて、岸壁に係留された船舶や LNG バースに係留された LNG 船あるいはドルフィン係留された船舶や海洋構造物など、また近年問題となっている港湾内の長周期動揺などのシミュレーションサービスを行っております。

また、必要に応じて、シミュレーションツールを開発・作成して、お客様のニーズに対応することもできます。

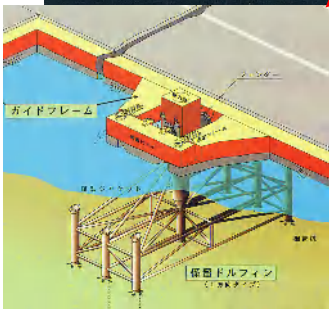
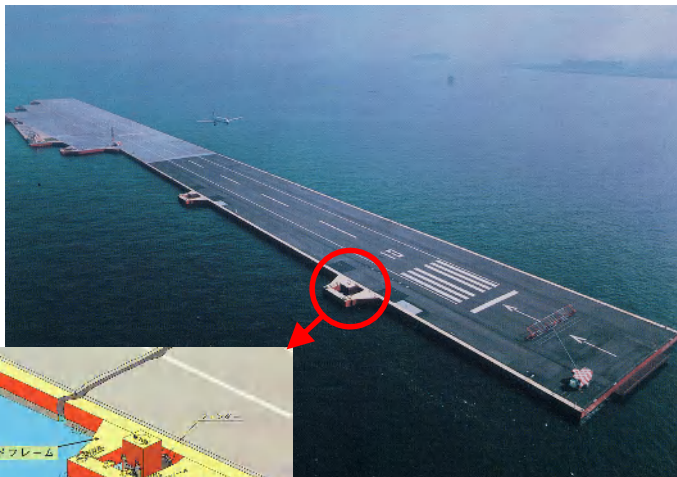
● 計算事例



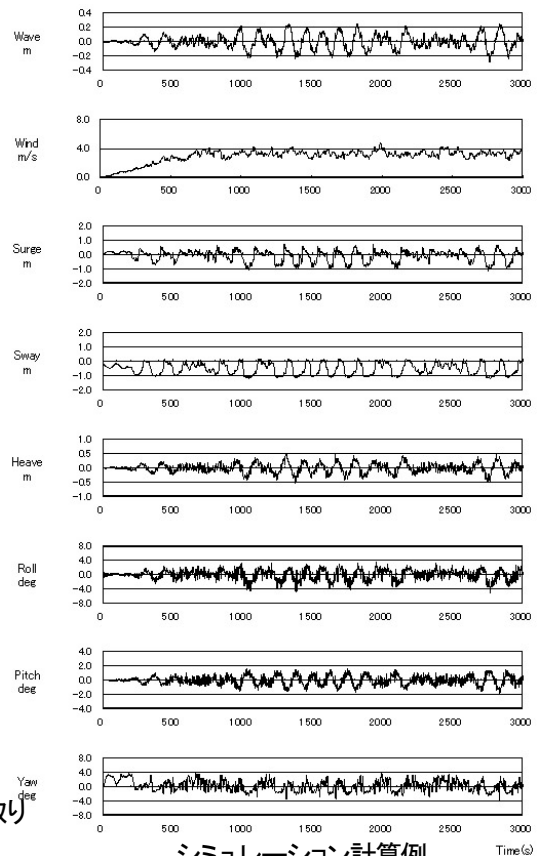
係船中の LNG 船動揺シミュレーション



可動橋の旋回用軸受け台車の応答シミュレーション



メガフロートのドルフィン係留シミュレーション



シミュレーション計算例

三井造船昭島研究所の係留シミュレーションは、最新の理論を取り入れた計算プログラムによって実施されています。

